

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和07年11月26日

計画の名称	広島県の港湾施設における住民や観光客の利便性・安全性の向上(地域活性化)													
計画の期間	令和07年度 ~ 令和11年度 (5年間)											重点配分対象の該当		
交付対象	広島県													
計画の目標	広島県の港湾施設について、防波堤、臨港道路、浮桟橋等の港湾施設の整備、改良、修繕等を一体的に実施し、住民や観光客の利便性及び安全性の向上を図る。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		7,544	A	7,544	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和7年度当初	令和9年度末	令和11年度末
1	港湾施設の静穏度確保率を89％へ向上させる。			
	住民や観光客が安全に利用できる静穏度を確保した施設延長が改善に必要な全施設延長に占める割合を算出する。 （静穏度確保率）＝（静穏度を確保した施設延長）／（全体施設延長）（％）	21％	58％	89％
2	港湾緑地の利便性向上率を100％へ向上させる。			
	改良が完了した緑地箇所数が、改善が必要な個所数に占める割合を算出する。 （利便性向上率）＝（整備完了施設数）／（整備が必要な施設数）（％）	0％	0％	100％
3	港湾施設（臨港道路を除く）の利便性向上率を100％へ向上させる。			
	改良が完了した施設数が、広島県内の改良が必要な全施設数に占める割合を算出する。 （利便性向上率）＝（改良完了施設数）／（改良が必要な施設数）（％）	0％	30％	100％
4	臨港道路の利便性向上率を44％へ向上させる。			
	改良が完了した道路延長が、広島県内の改良が必要な道路延長に占める割合を算出する。 （利便性向上率）＝（整備完了延長）／（整備が必要な延長）（％）	19％	37％	44％
5	海域環境改善率を100％へ向上させる。			
	廃船処理が完了した隻数が、海域環境の改善に必要な全廃船数に占める割合を算出する。 （環境回復率）＝（処理完了隻数）／（改善が必要な隻数）（％）	0％	100％	100％

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-001	港湾	一般	広島県	直接	広島県	拠点	建設	森山北3号防波堤 整備	延長L=90m（全計画L=270m）	広島港・坂地区	■	■	■	■	■	1,430		-
	A02-002	港湾	一般	広島県	直接	広島県	拠点	建設	大黄防波堤 整備	延長L=170m（全計画L=170m）	広島港・大黄地区	■	■	■	■		130		-
	A02-003	港湾	一般	広島県	直接	広島県	拠点	建設	大黃浮桟橋 整備	N=1基 等	広島港・大黄地区	■	■	■	■		120		-
	A02-004	港湾	一般	広島県	直接	広島県	拠点	建設	臨港道路江波線 整備	延長L=1.5km	広島港・江波地区	■					920		-
	A02-005	港湾	一般	広島県	直接	広島県	重要	建設	臨港道路出島1号線 整備	延長L=1km	広島港・出島地区	■					500		-
	A02-006	港湾	一般	広島県	直接	広島県	拠点	改良	臨港道路五日市入江線 改良	延長L=400m	広島港・五日市地区	■	■	■	■	■	130		-
	A02-007	港湾	一般	広島県	直接	広島県	拠点	建設	五日市緑地 整備	面積A=33.3ha 等	広島港・五日市地区	■	■	■	■	■	400		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-008	港湾	一般	広島県	直接	広島県	重要	建設	浮桟橋 整備	N=4基（全計画N=7基）	尾道系崎港・山 波地区	■	■	■	■		300		-
	A02-009	港湾	一般	広島県	直接	広島県	重要	建設	南側泊地（-2.0） 整備	面積A=0.9ha	尾道系崎港・山 波地区	■	■	■			250		-
	A02-010	港湾	一般	広島県	直接	広島県	重要	建設	船揚場 整備	延長L=10m	尾道系崎港・山 波地区	■	■	■			200		-
	A02-011	港湾	一般	広島県	直接	広島県	重要	建設	護岸（桟橋） 整備	延長L=153m（全計画N=6基）	尾道系崎港・松 浜地区	■	■	■	■	■	610		-
	A02-012	港湾	一般	広島県	直接	広島県	重要	建設	護岸（緑地） 整備	延長L=340m	尾道系崎港・松 浜地区	■	■	■	■	■	702		-
	A02-013	港湾	一般	広島県	直接	広島県	重要	建設	緑地 整備	面積A=1.2ha	尾道系崎港・内 港地区	■	■	■	■	■	300		-

A 基幹事業

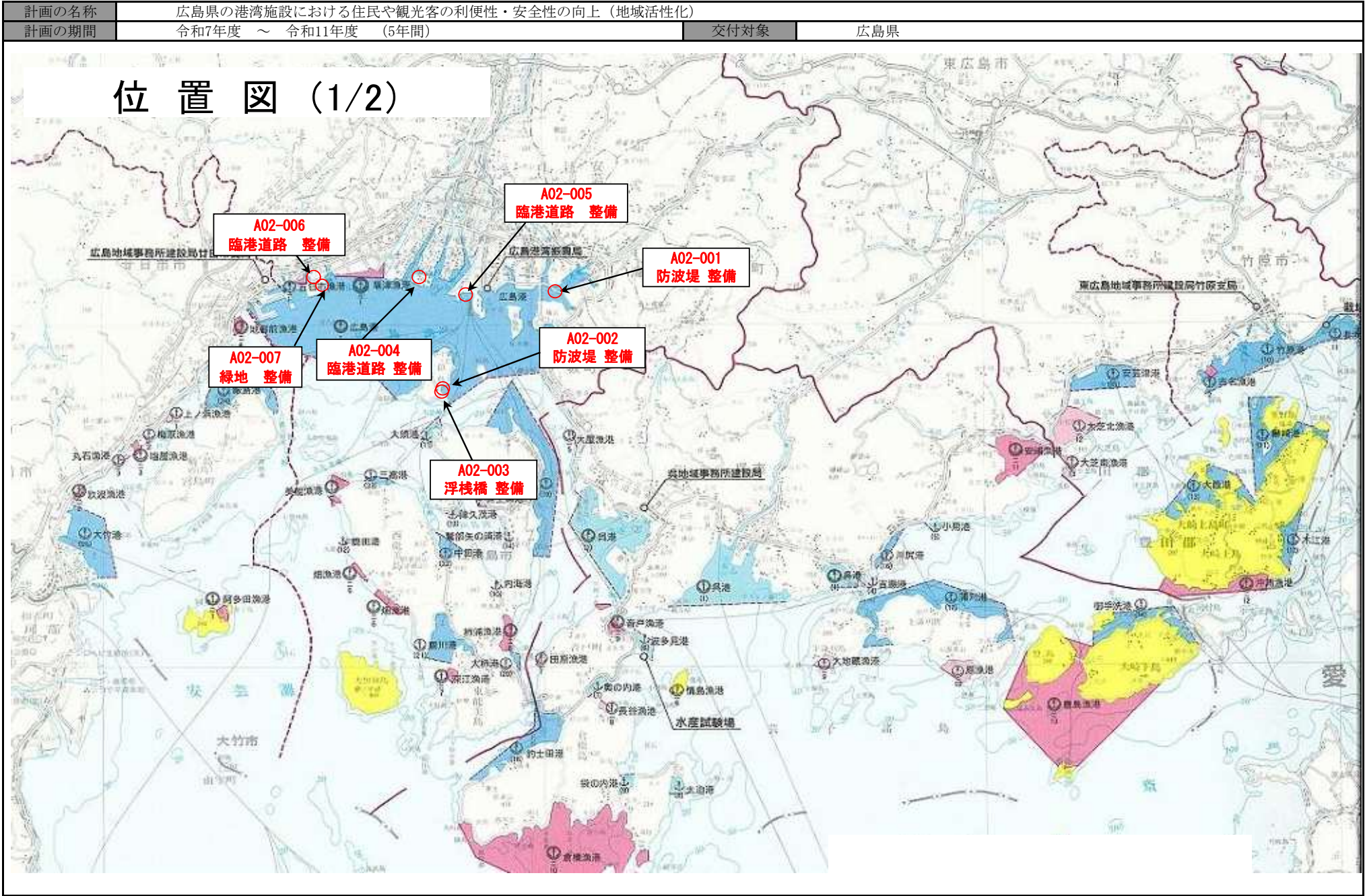
[illegible]

交付金の執行状況

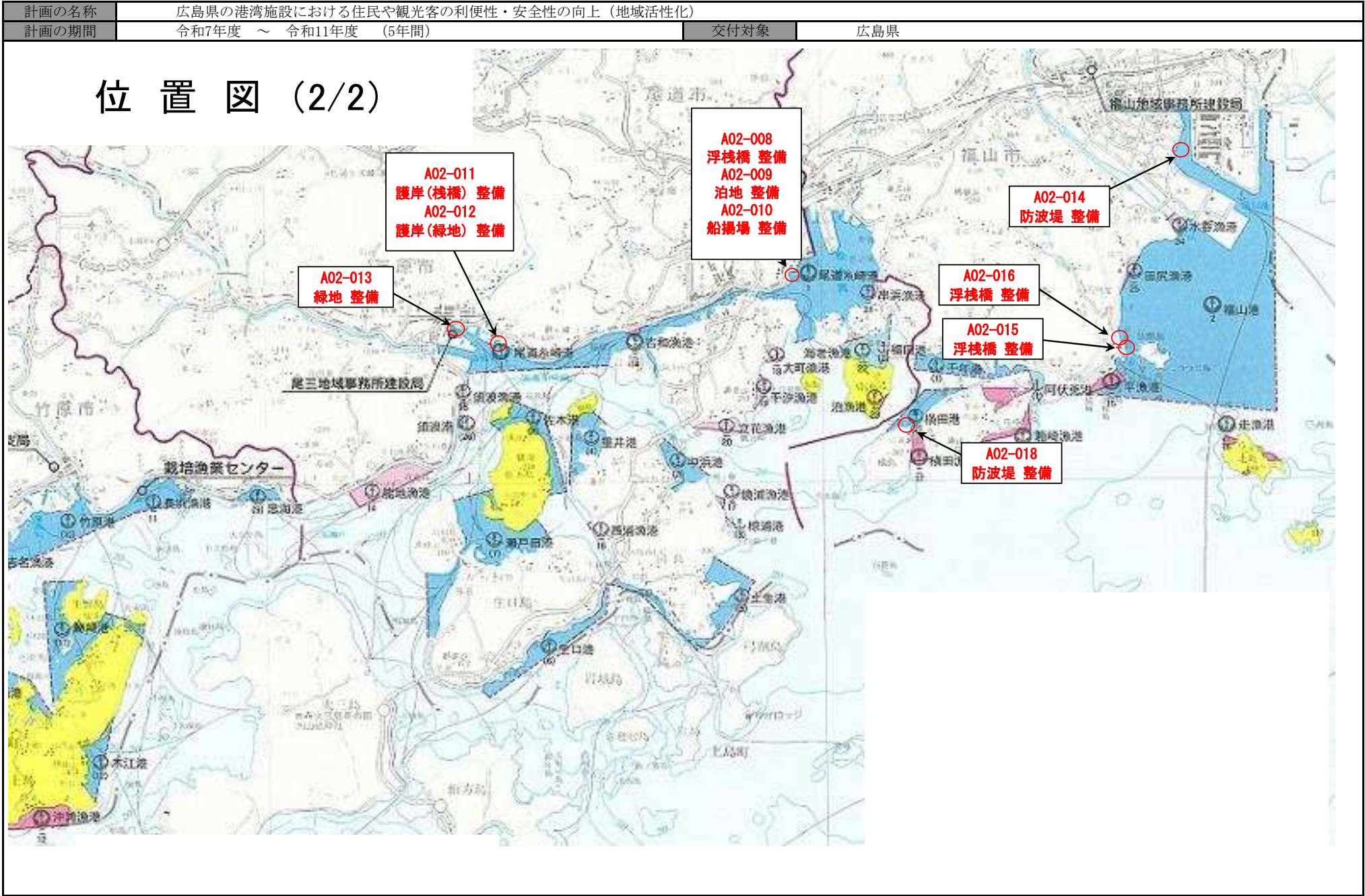
(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	321,000				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	321,000				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	113,647				
翌年度繰越額 (f)	207,353				
うち未契約繰越額(g)	25,105				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	7.82				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面)



(参考図面)



事前評価チェックシート

計画の名称： 広島県の港湾施設における住民や観光客の利便性・安全性の向上(地域活性化)

[illegible]